

# 安曇野市の財政状況

平成22年度決算及び

平成23年4月1日から平成23年9月30日までの期間における安曇野市の財政状況

平成23年12月 企画財政部財政課

## 目

## 次

1	平成22年度地方財政状況調査結果	1
2	地方財政状況調査年度別推移	4
3	普通交付税、財政力指数の推移	7
4	経常収支比率の推移	7
5	地方債発行残高の推移	8
6	基金現在高の推移	9
7	公有財産関係	10
8	平成23年度当初予算の概要	11
9	補正予算の概要	12
10	会計別予算の執行状況	15
11	一般会計予算の執行状況	16
12	地方債残高の状況	17
13	普通交付税の算定結果	18
・	安曇野市水道事業の業務状況	19

## 平成22年度 地方財政状況調査結果

### 【歳入】

景気低迷が依然として続き、市税が前年度対比0.92%減で1億599万3千円減額でしたが、地方交付税が11.21%、10億7,537万円の増額、また平成21年度に続き国の経済対策による交付金を活用しました。市債については合併特例事業債の借入れは継続し、臨時財政対策債の借入が10億9,300万円増額になった分、一般公共事業債等の借入をやめるなど抑制に努めました。

### 【歳出】

普通建設事業費については、安曇野日赤建設補助事業が終了し、豊科交流学习センターも完成しました。前年度からの継続事業である明科北・豊科南部保育園が完成し、引き続き北穂高保育園建替事業を行っています。また、扶助費のうち子ども手当が新規で10億2,891万円増額となったものの、補助費で定額給付金が15億1,695万2千円減額となりました。最終的に基金への積立を大幅に増やし、次年度以降の財源確保に努めました。

### 歳入決算額

(単位：千円)

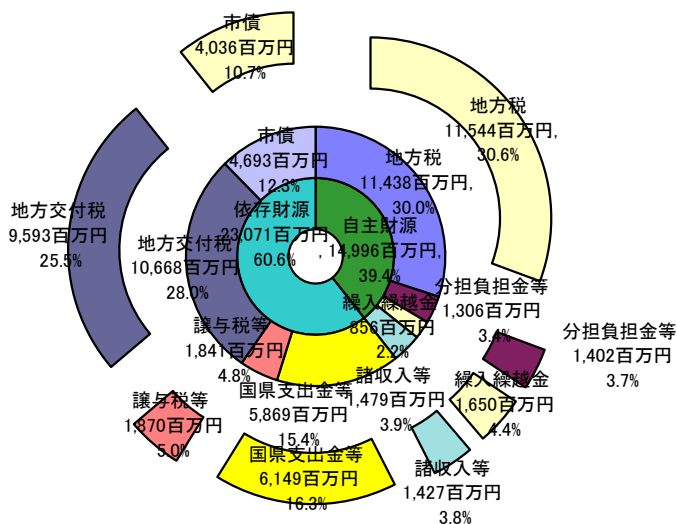
	地方税	譲与税金	地方交付税	分担・負担 使用・手数料	国県支出金 交安交付金	市債	諸収入等	合計
平成22年度	11,437,772	1,840,645	10,668,156	1,305,687	5,869,233	4,692,900	2,252,609	38,067,002
平成21年度	11,543,765	1,870,526	9,592,786	1,401,900	6,148,920	4,036,300	3,057,200	37,651,397
比較	△ 105,993	△ 29,881	1,075,370	△ 96,213	△ 279,687	656,600	△ 804,591	415,605

歳入款名	増減	主な増減理由
地方税	△ 105,993	個人市民税(△433百万円)、法人税(345百万円)、固定資産税(△32百万円)
譲与税金	△ 29,881	地方譲与税(△11百万円)、ゴルフ場利用税交付金(△4百万円)、自動車取得税交付金(△11百万円)
地方交付税	1,075,370	合併特例債・臨時財政対策債等公債費償還に伴う増額、単位費用減による減額
国県支出金	△ 279,687	定額給付金補助金(△1,542百万円)、子ども手当国県補助金(1,473百万円)、生活対策臨時交付金(△431百万円)、介護基盤緊急整備対策事業補助金(127百万円)
市債	656,600	臨時財政対策債(1,093百万円)、合併特例債(保育園△59百万円、交流学习センター185百万円、安曇野赤十字病院△452百万円、防災行政無線整備101百万円、都市公園整備△72百万円、給食センター274百万円、児童館45百万円)

※譲与税交付金は地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金等を合算した額。  
諸収入等は財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入を合算したもの。

歳入決算の構成状況(決算統計) 22年度決算(内側)、21年度決算(外側)

歳入合計額 38,067百万円



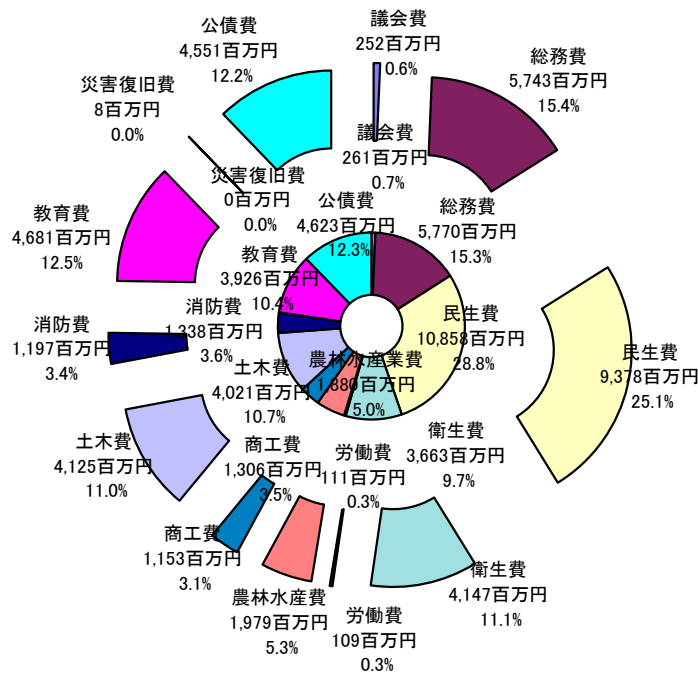
歳出決算額（目的別）

（単位：千円）

款	平成22年度	平成21年度	比較	主  な  事  業  費
議 会 費	260,937	251,510	9,427	議会費、 261百万円
総 務 費	5,769,764	5,743,081	26,683	総務管理費、 4,943百万円 徴稅費、 479百万円 戸籍住民基本台帳費、 166百万円 選挙費、 121百万円 統計調査費、 35百万円
民 生 費	10,858,384	9,377,867	1,480,517	社会福祉費、 2,924百万円 老人福祉費、 2,512百万円 児童福祉費、 4,514百万円 生活保護費 908百万円
衛 生 費	3,662,842	4,146,941	△ 484,099	保健衛生費、 2,490百万円 清掃費、 1,173百万円
労 働 費	111,066	108,925	2,141	労働諸費、 111百万円
農林水産業費	1,880,010	1,979,053	△ 99,043	農業費、 667百万円 畜産業費、 37百万円 農地費、 832百万円 林業費、 344百万円
商 工 費	1,306,039	1,153,539	152,500	商工総務費、 139百万円 商工振興費、 971百万円 観光費、 196百万円
土 木 費	4,021,466	4,124,506	△ 103,040	土木管理費、 282百万円 道路橋梁費、 1,512百万円 河川費、 22百万円 都市計画費、 2,171百万円 住宅費、 34百万円
消 防 費	1,338,315	1,196,864	141,451	常備消防費、 960百万円 非常備消防費、 137百万円 消防施設費、 211百万円 災害対策費、 30百万円
教 育 費	3,925,721	4,681,242	△ 755,521	教育総務費、 1,102百万円 小学校費、 857百万円 中学校費、 440百万円 社会教育費、 1,332百万円 保健体育費、 122百万円
災害復旧費	0	7,849	△ 7,849	
公 債 費	4,623,227	4,550,949	72,278	長期借入金償還元金、 4,083百万円 長期借入金償還利子、 540百万円
合 計	37,757,771	37,322,326	435,445	

款別構成状況 22年度決算（内側）、21年度決算（外側）

歳出合計 37,758百万円



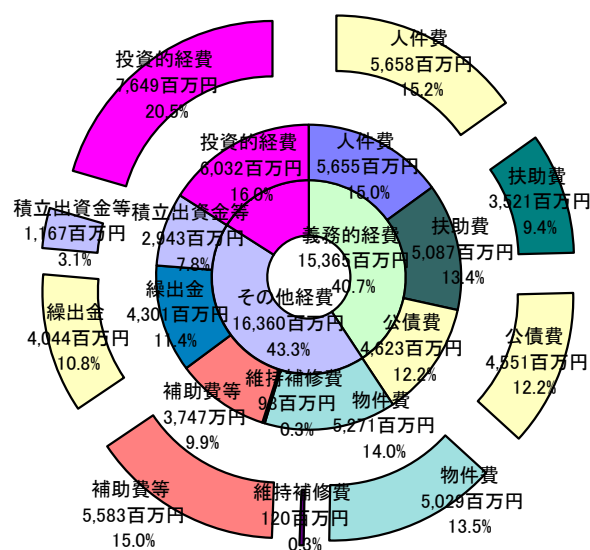
歳出決算額（性質別）

（単位：千円）

区分	平成22年度	平成21年度	比較	増減内容等
人件費	5,655,358	5,658,489	△3,131	職員給 △91,086千円（672名⇒678名）議員報酬 5,581千円 共済組合等負担金 64,352千円 委員報酬 19,673千円
扶助費	5,086,762	3,520,974	1,565,788	子ども手当・児童手当 1,028,910、生活保護費 198,583、福祉医療費 321,665
公債費	4,623,227	4,550,949	72,278	償還元金 109,098千円 償還利子△40,853千円
物件費	5,270,616	5,029,183	241,433	保健事業 △11,119千円 新型インフルエンザ対策 △10,518千円 子宮頸がん等ワクチン接種事業 24,963千円 予防接種事業 23,098千円 妊婦・乳児一般健康診査事業 31,340千円 資産税費 29,040千円 保育園給食調理業務委託 40,740千円 枯損木伐倒処理 34,316千円
維持補修費	98,227	119,745	△21,518	室山アグリパーク遊具修繕 △4,585千円 市民プール管理費 △7,490千円
補助費等	3,746,615	5,583,234	△1,836,619	定額給付金 △1,516,952 徴税還付金 △176,364
繰出金	4,301,299	4,044,473	256,826	後期高齢者医療特別会計 6,595千円 下水道事業特別会計 88,786千円 介護保険特別会計 43,811千円 国民健康保険特別会計 57,471千円
積立出資等	2,943,196	1,166,775	1,776,421	公共施設整備基金 623,803 減債基金 599,996 本庁舎等建設事業基金 300,000 財政調整基金 114,503
投資的経費	6,032,471	7,648,504	△1,616,033	安曇野赤十字病院建設補助 △476,728 公立保育園整備事業 △189,883 道路維持・舗装復旧 △206,029 小学校耐震補強工事 △463,124
歳出合計	37,757,771	37,322,326	435,445	

性質別構成状況（決算統計） 22年度決算（内側）、21年度決算（外側）

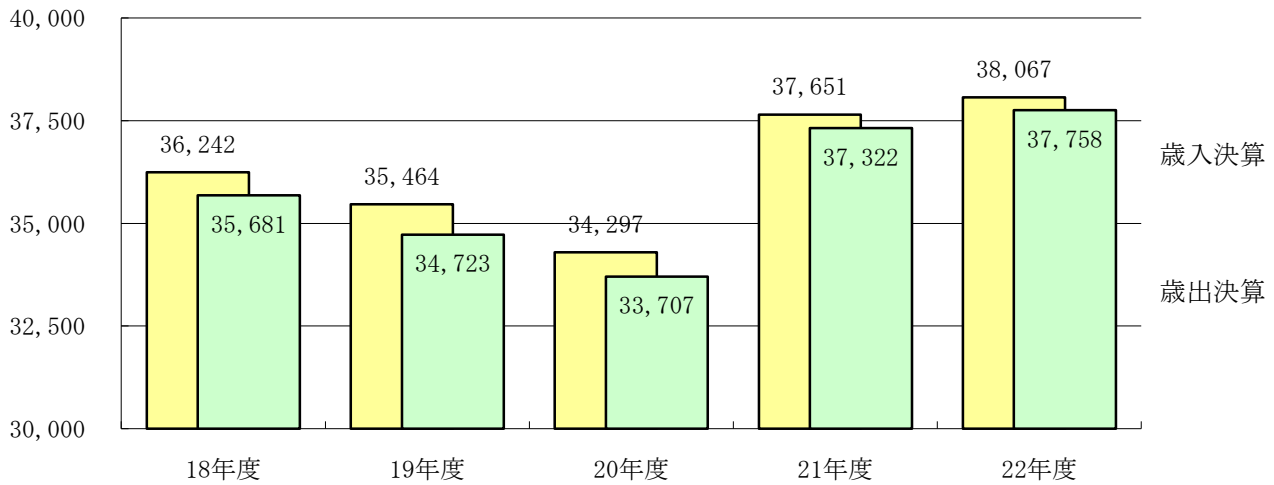
歳出合計 37,758百万円



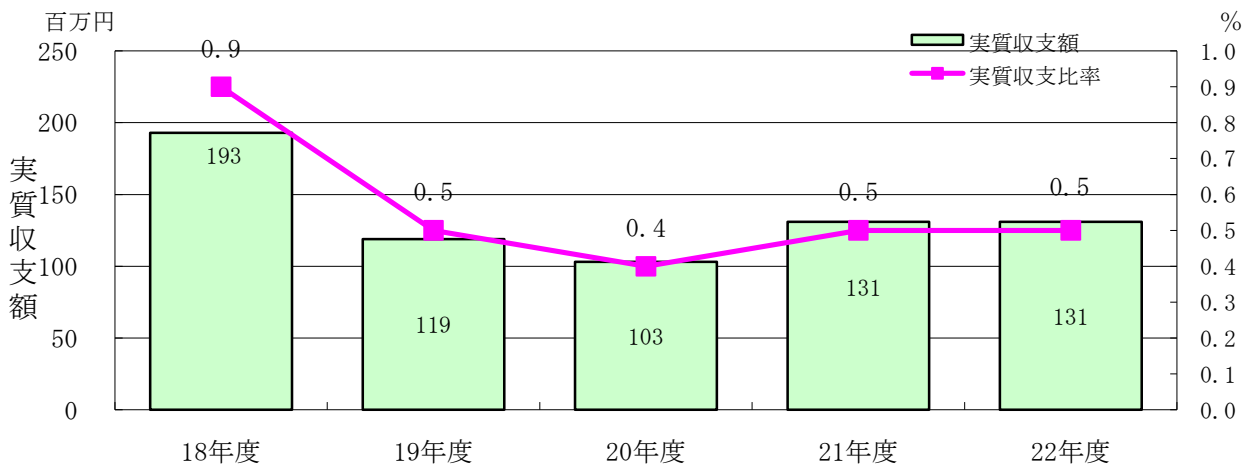
## 2 地方財政状況調査年度別推移

○普通会計決算額

(単位：百万円)



○普通会計実質収支等



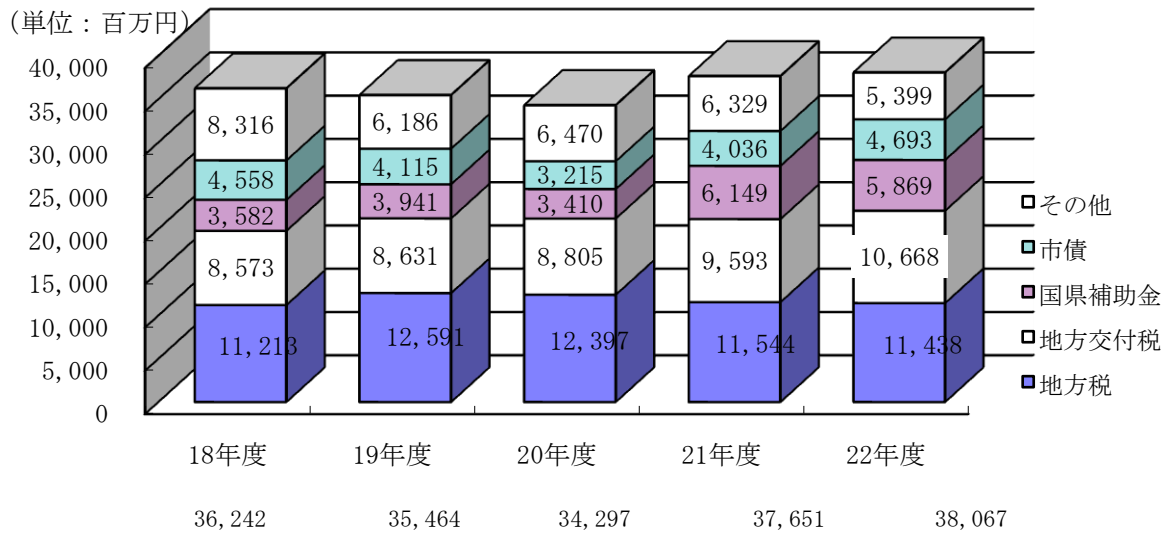
実質収支等の状況

(単位：千円)

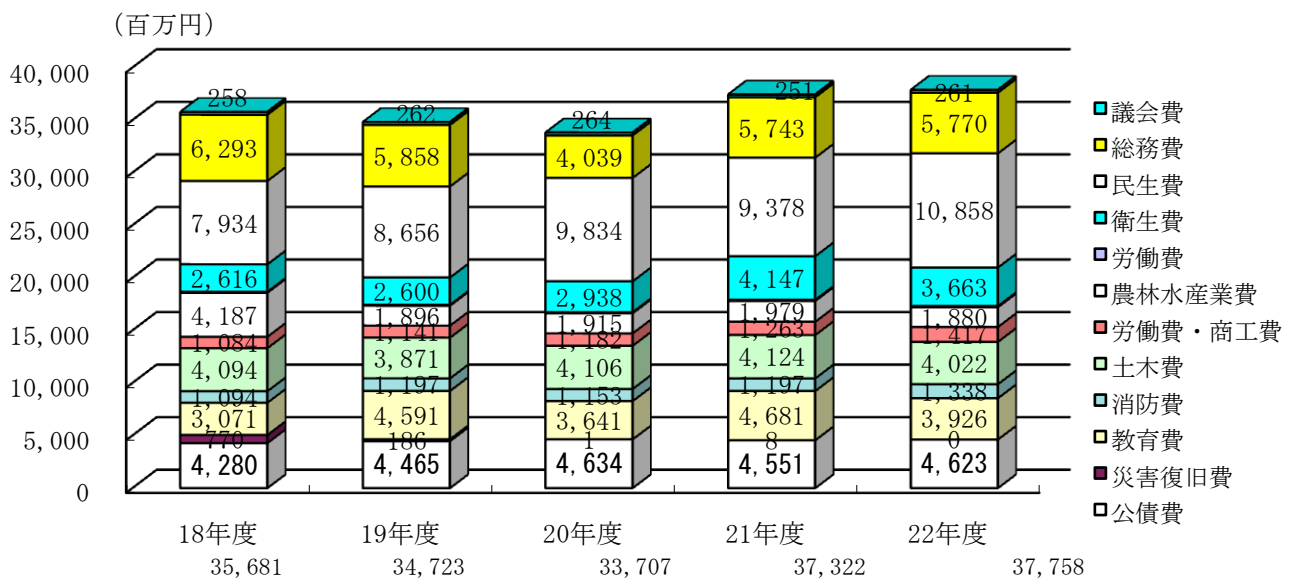
	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰り越す べき財源	実質収支	単年度収 支	積立金	繰上償還 金	積立金 取崩額	実質単年 度収支
22年度	38,067,002	37,757,771	309,231	178,009	131,222	123	287,549	38,437	0	326,109
21年度	37,651,397	37,322,326	329,071	197,972	131,099	28,466	173,046	0	0	201,512
20年度	34,296,530	33,706,525	590,005	487,372	102,633	△ 16,185	20,084	45,971	0	49,870
19年度	35,464,426	34,722,618	741,808	622,990	118,818	△ 74,115	409,466	44,671	0	380,022
18年度	36,241,658	35,680,648	561,010	368,077	192,933	△ 574,144	1,119,054	0	0	544,910

# 決算額等の推移状況

## 収入の状況

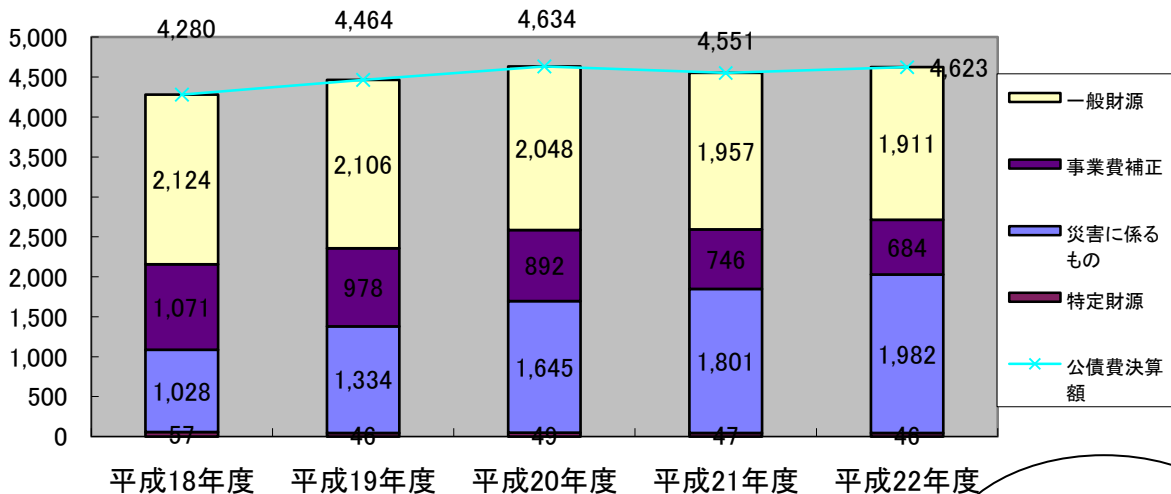


## 目的別歳出内訳



## ○公債費の財源分析

(百万円)

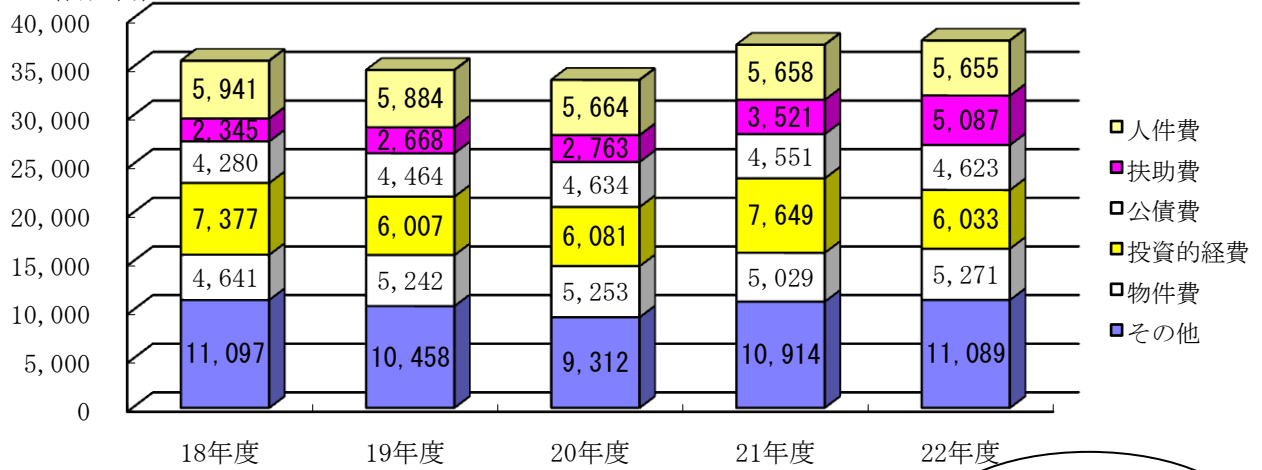


過去から交付税措置される起債を活用している。  
これからも事業を行う際は一般財源負担の少ない方法を選択していく

22年度公債費決算額  
4,623百万円のうち、  
2,666百万円は普通交付  
税需要額に算入され、  
償還の財源となってい

性質別歳出内訳

(百万円)

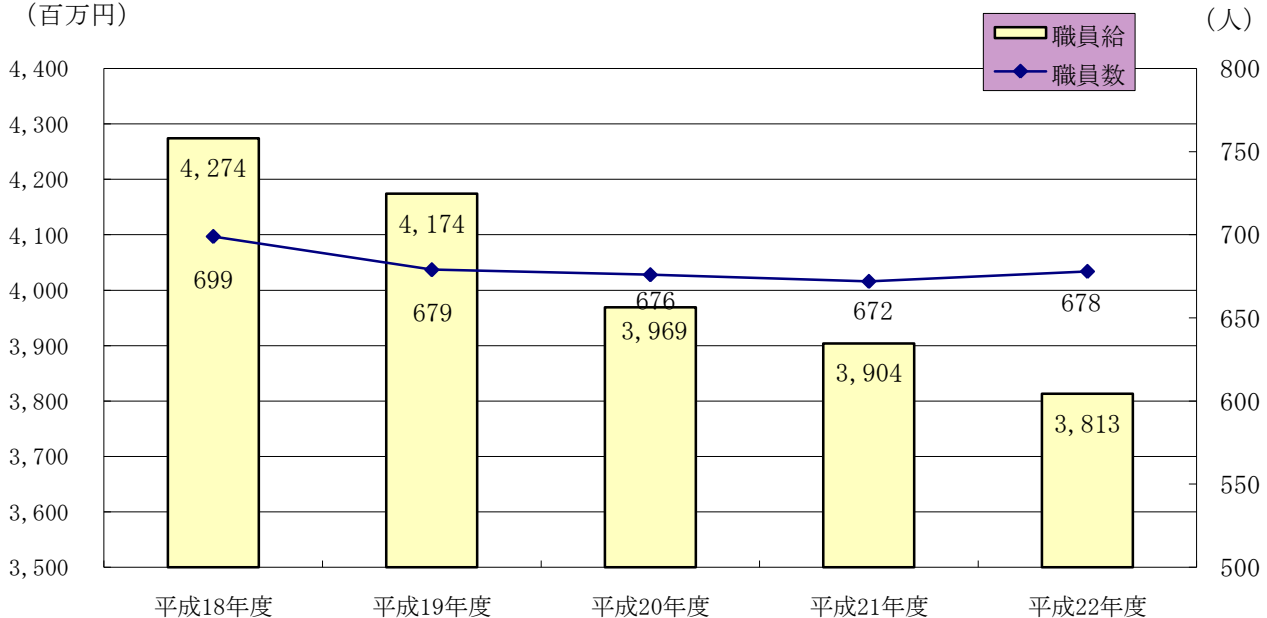


合併により事務的経費  
(物件費等)の節減を更に進める

扶助費の増加は、児童手当等給付費や生活保護等の増額による。  
公債費の今後は、臨時財政対策債や合併特例債償還費の増額により増額となる。

○人件費 (職員数等)

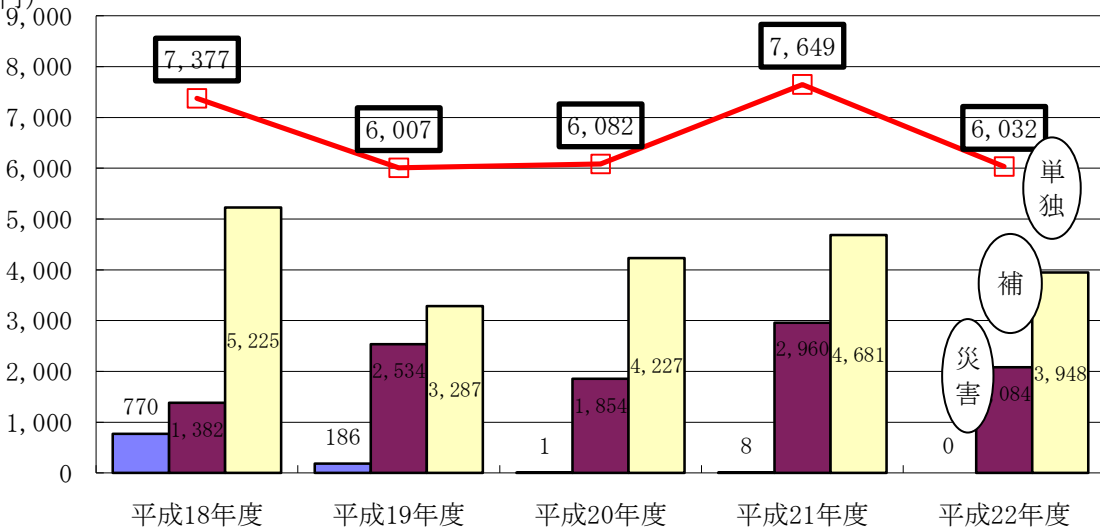
(百万円)



統計分類で人件費として区分した額のうち、一般職員分の推移状況 (企業会計等の職員を除く)  
平成17年度合併時から普通会計に属する一般職職員数は39名減少したが、平成22年度で6名増えた。

○投資的経費 (事業費・補助単独)

(百万円)

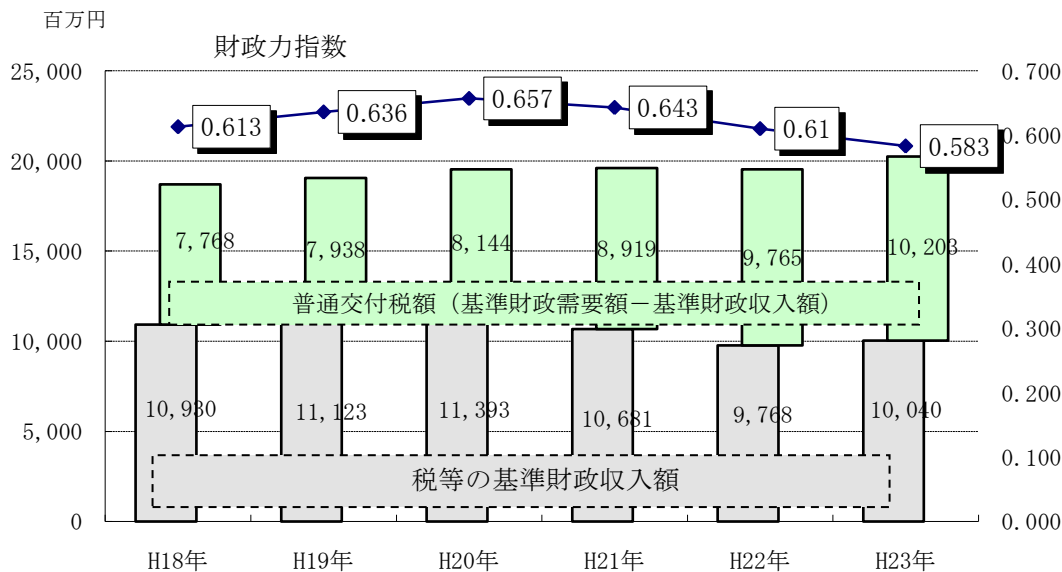




### 3 普通交付税、財政力指数の推移

各年度に算定された基準財政収入額、普通交付税交付額及び財政力指数の推移状況です。  
 地方財政計画や国庫補助金改革等に基づき、見直し等を反映した交付税算定が行われています。

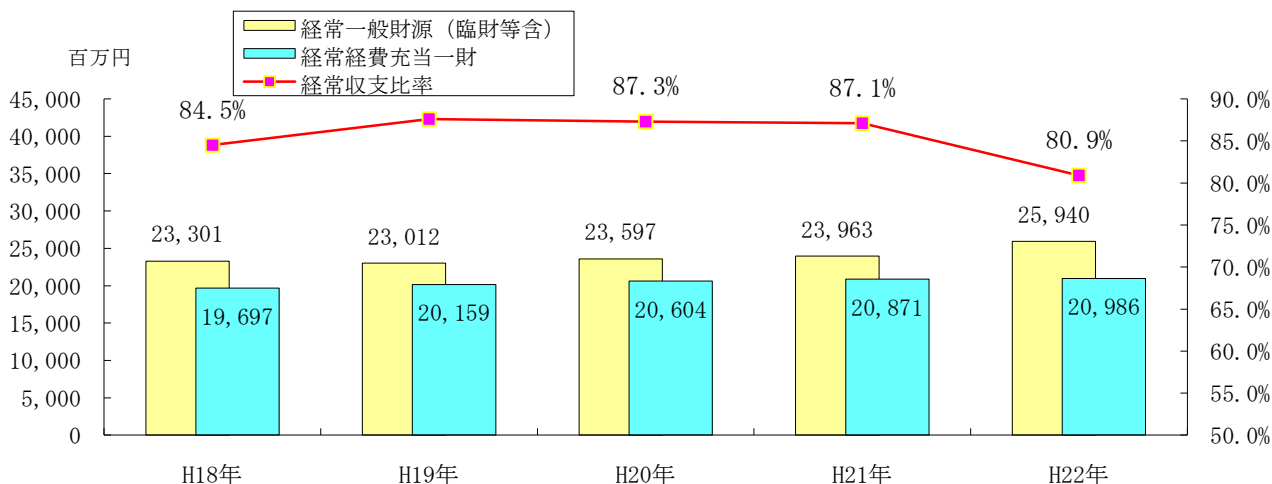
- 18年度 三位一体の改革実施、税源移譲、国庫補助金廃止、徴税等行革取組みに係る算定実施。
- 19年度 基本方針2006に沿った行革努力・歳出削減を前提とした需要額の見直し。
- 20年度 基本方針2007に沿った需用額の見直し。地方再生対策費と減税補てん特例交付金の創設。
- 21年度 地域雇用創出推進費と減収補てん特例交付金（自動車取得税交付金減収分）の創設。
- 22年度 雇用対策・地域資源活用臨時特例債の創設。地方が自由に財源を増やすため地方交付税総額の増額。
- 23年度 雇用対策・地域資源活用推進費の創設。東日本大震災の被災団体に対する算定上の特例。



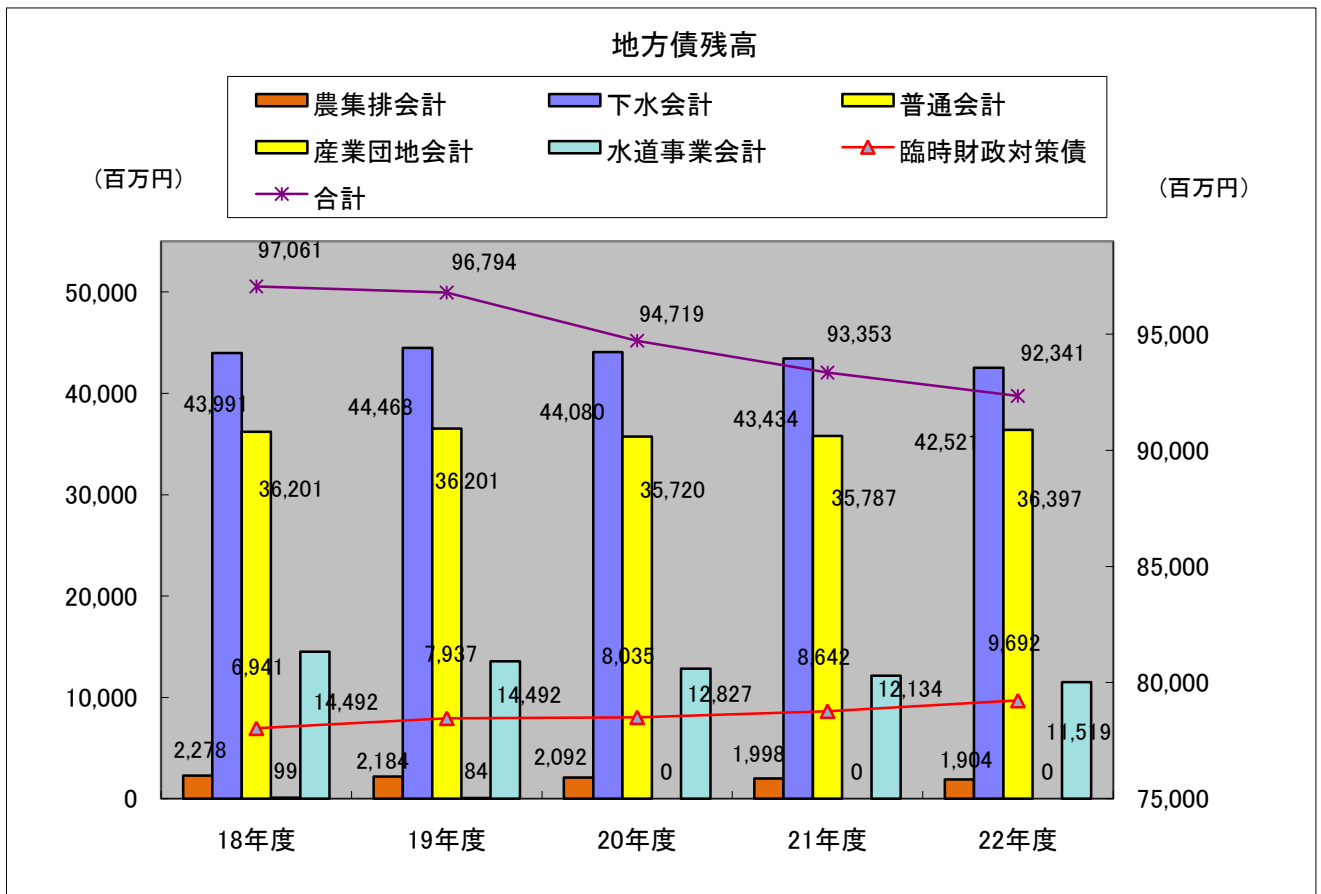
基準財政需要額	18,698	19,061	19,537	19,600	19,533	20,243	(百万円)
---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	-------

### 4 経常収支比率の推移

19年度は物件費の増加や公債費・企業会計等への繰出額増加によって 3.1ポイント上昇。  
 20年度は物件費や公債費・企業会計等への繰出額が増額となったが、人件費等が減額となり結果的に0.3ポイントの減となった。  
 21年度は臨時財政対策債が増額となり収入が増加となりました。国の経済対策による補助費等の増額がありましたが、公債費や物件費等の減額があり結果的に0.2ポイントの減となった。  
 22年度も臨時財政対策債の大幅増による一般財源等の増収により6.2ポイントの減となった。



## 5 地方債発行残高の推移



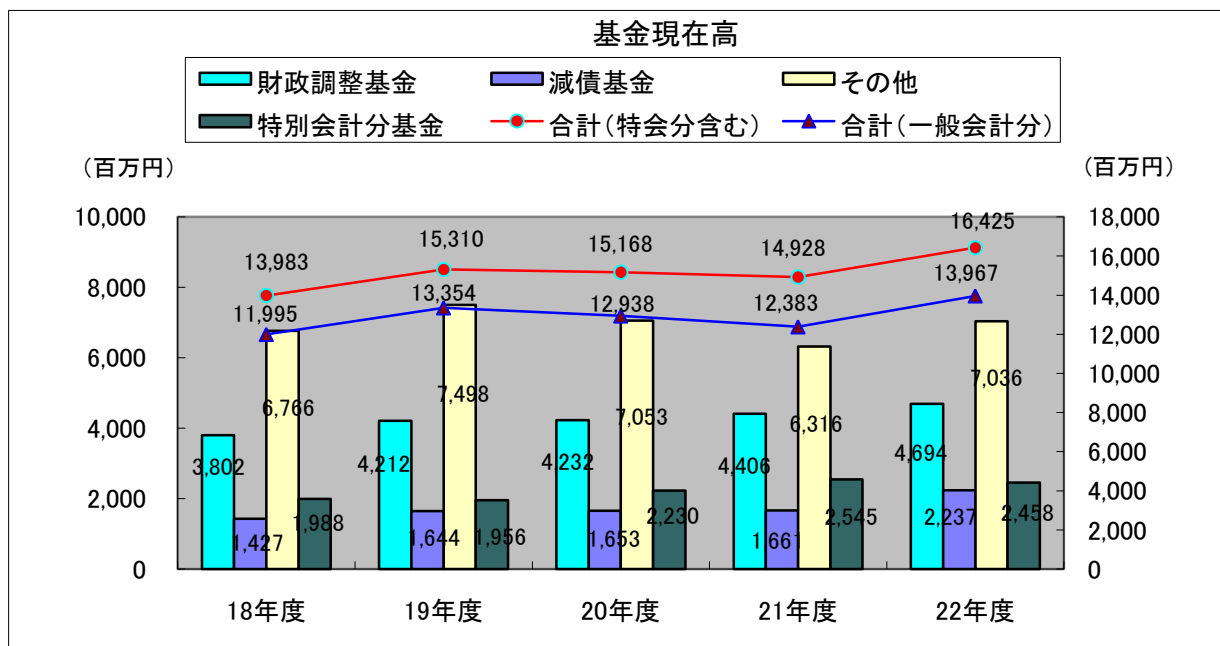
### ○合併特例債等の発行内訳

(百万円)

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
臨時財政対策債 1,177.7	臨時財政対策債 400	臨時財政対策債 1,000	臨時財政対策債 1,554
合併特例債 計 1,772.6	合併特例債 計 3,177.0	合併特例債 計 1,685.8	合併特例債 計 2,006.1
中部・南部給食センター 376.1	中部・南部給食センター 964.3	穂高交流センター 348.2	穂高交流センター 66.0
豊岳荘建設補助 171.0	穂高交流センター 463.8	有明保育園 576.4	豊科交流センター 69.5
地域振興基金 1,225.5	三郷児童館 202.5	安曇野赤十字建設補 459.5	有明保育園 118.7
	豊岳荘建設補助 171.0	堀金保育園 301.7	安曇野赤十字建設補助 1,641.3
	有明保育園 149.9		防災行政無線 38.3
	地域振興基金 1,225.5		龍門淵公園 72.3

平成22年度	
臨時財政対策債	2,647
合併特例債 計	2,027.1
堀金児童館	45.1
豊科交流センター	321.2
豊科南部保育園	58.9
安曇野赤十字建設補助	1,188.4
防災行政無線	139.3
北部給食センター	274.2

## 6 基金現在高の推移



# 7 公有財産関係

## (1) 土地及び建物

(単位：㎡)

	土地			建物								
				木造 (延面積)			非木造 (延面積)			延面積計		
	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高	前年度末 現在高	増減高	年度末 現在高
○公用財産	52,913.60		52,913.60	2,477.67		2,477.67	26,015.21	6.00	26,021.21	28,492.88	6.00	28,498.88
庁舎関係	36,762.39		36,762.39	156.87		156.87	24,771.06		24,771.06	24,927.93		24,927.93
防災関係	16,151.21		16,151.21	2,320.80		2,320.80	1,244.15	6.00	1,250.15	3,564.95	6.00	3,570.95
○公用財産	2,440,931.45	8,453.79	2,449,385.24	27,840.53	-508.51	27,332.02	368,082.72	6,696.28	374,779.00	395,923.25	6,187.77	402,111.02
小学校	291,814.25	-931.04	290,883.21	1,100.00	0.34	1,100.34	82,034.88	1,789.36	83,824.24	83,134.88	1,789.70	84,924.58
中学校	259,746.65		259,746.65	1,206.00	25.00	1,231.00	61,916.00	1,002.71	62,918.71	63,122.00	1,027.71	64,149.71
幼稚園	6,348.45		6,348.45				1,135.00		1,135.00	1,135.00		1,135.00
給食センター	10,291.00	5,991.00	16,282.00				5,697.00	269.48	5,966.48	5,697.00	269.48	5,966.48
公営住宅等	96,902.08		96,902.08	4,226.96		4,226.96	19,078.75		19,078.75	23,305.71		23,305.71
公園	645,145.23	9,938.16	655,083.39	1,433.89	25.94	1,459.83	4,965.56	355.30	5,320.86	6,399.45	381.24	6,780.69
衛生施設	50,926.65	69.30	50,995.95	66.25		66.25	7,183.24		7,183.24	7,249.49		7,249.49
墓地	97,545.29		97,545.29	81.37		81.37	69.30		69.30	150.67		150.67
保育園	117,544.80	-7,831.16	109,713.64	2,485.92	19.87	2,505.79	22,593.60	-428.22	22,165.38	25,079.52	-408.35	24,671.17
福祉施設	87,457.96	7,892.52	95,350.48	550.16		550.16	25,805.73	1,439.18	27,244.91	26,355.89	1,439.18	27,795.07
公民館	107,125.81	1,054.40	108,180.21	1,427.71		1,427.71	13,339.78		13,339.78	14,767.49		14,767.49
社会教育施設	70,786.69	243.00	71,029.69	2,414.29		2,414.29	11,260.59		11,260.59	13,674.88		13,674.88
社会体育施設	210,867.28	-4,026.00	206,841.28	1,252.53		1,252.53	20,225.55	-204.00	20,021.55	21,478.08	-204.00	21,274.08
その他施設	388,429.31	-3,946.39	384,482.92	11,595.45	-579.66	11,015.79	92,777.74	2,472.47	95,250.21	104,373.19	1,892.81	106,266.00
○普通財産	436,410.42	-595.49	435,814.93	3,824.93	18.22	3,843.15	3,021.49		3,021.49	6,846.42	18.22	6,864.64
教員住宅	17,248.10		17,248.10	2,782.59		2,782.59	2,371.89		2,371.89	5,154.48		5,154.48
普通財産	419,162.32	-595.49	418,566.83	1,042.34	18.22	1,060.56	649.60		649.60	1,691.94	18.22	1,710.16
総 合 計	2,930,255.47	7,858.30	2,938,113.77	34,143.13	-490.29	33,652.84	397,119.42	6,702.28	403,821.70	431,262.55	6,211.99	437,474.54

## 8 平成23年度当初予算の概要

### 予算編成の基本方針

長引く景気低迷により予算編成が大変厳しい状況の中でも、市民生活に直結した市の予算は健全な財政を維持しながら運営しなければなりません。税収の落ち込みや将来を見据えた財政事情を考慮し、継続事業は引き続き行うことを基本とし、子どもから高齢者が安心・安全な暮らしができる施策の実施や観光資源を活かした観光誘客システムの構築などを目指す取組みをすすめてきました。(1)健全な財政運営に向けた取組み (2)安心・安全で健やかに暮らせる住環境確保への取組み (3)活力ある産業・観光基盤づくりを進める取組み (4)協働によるひとを育むまちづくりを進める取組みを課題として予算編成をした。

#### (1)健全な財政運営に向けた取組み

本庁舎等基本設計・実施設計	4,495万5千円
明科支所施設改築事業	3億950万円
人事評価システム運用	949万8千円
地域振興基金積立	6億円
コールセンター設置	815万8千円
地方税滞納整理機構負担金	835万円

#### (2)安心・安全で健やかに暮らせる住環境確保への取組み

福祉医療費給付	5億685万4千円
子ども手当等	21億6,910万8千円
公立保育園整備(北穂高・豊科南部)	2億7,196万2千円
子宮頸がん等ワクチン接種事業	2億213万円
デジタル移動系防災行政無線整備	1億9,496万2千円
小学校施設整備(豊科北小・豊科南小)	3億1,972万5千円
中学校施設整備(豊科北中)	1,044万1千円
北部給食センター建設事業	8億1,192万円

#### (3)活力ある産業・観光基盤づくりを進める取組み

市制度資金貸付事業	8億9,249万円
消費者行政対策費	382万9千円
おひさま推進協議会補助	1,500万円
農業農村振興計画策定	1,050万円
ほりで一ゆ〜整備	1億9,183万円
後継者対策事業	288万円
産業支援コーディネーター	491万4千円
観光戦略支援コーディネーター	374万4千円

#### (4)協働によるひとを育むまちづくりを進める取組み

国内友好交流事業	510万7千円
国際友好交流事業	503万8千円
協働のまちづくり推進	424万9千円
自主防災組織強化	350万円
家庭教育基盤推進	204万円
市民スポーツ祭開催	150万円
安曇野検定	139万1千円
地区公民館建設事業	1,694万4千円

### 23年度予算額

(単位：千円)

会計名	当初予算額	6月補正	9月補正	(繰越予算額)	予算現額
一般会計	35,520,000	1,081,000	530,000	477,232	37,608,232
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,332		349		1,681
安曇野市国民健康保険特別会計	9,182,276		150,478		9,332,754
安曇野市後期高齢者医療特別会計	827,086		14,054		841,140
安曇野市介護保険特別会計	7,226,022	43,808	△627		7,269,203
安曇野市下水道事業特別会計	4,334,135		△1,386	115,778	4,448,527
安曇野市農業集落排水事業特別会計	186,005		32		186,037
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,919		779		3,698
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	5,097		195		5,292
安曇野市有明山林財産区特別会計	960		182		1,142
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	738		127		865
安曇野市穂高山林財産区特別会計	709		144		853
安曇野市産業団地造成事業特別会計	263,470		49		263,519
小計	57,550,749	1,124,808	694,376	593,010	59,962,943

### 法適用公営企業

(単位：千円)

			当初予算額	6月補正	9月補正	(繰越予算額)	予算現額
水道事業	収益的	収入	1,998,305		1,000		1,999,305
		支出	1,892,569	156	13,195	6,300	1,912,220
	資本的	収入	125,371				125,371
		支出	913,117	13,000	25,432	40,572	992,121
市営宿舎事業	収益的	収入	27,561				27,561
		支出	41,657				41,657
	資本的	収入	0				0
		支出	4,064				4,064

## 9 補正予算の概要

### 補正予算（第1号）の概要

当初予算編成時に諸条件が整い次第予算化を検討するとしたもののうち要件を満たしたもののうち、緊急を要するものの補正。

市民の安全や利便性の確保のため、緊急を要する施設の修繕および既決予算を超えるものの補正

補正予算額	10億8,100万円
補正前の予算額	355億2,000万円
補正後の予算額	366億100万円

### 主な歳入補正

科目	補正額	摘要
元気づくり支援金	△181万2千円	交付見込みによる
地域福祉支援金	27万3千円	事業の追加による(軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業)
介護基盤緊急整備対策事業補助金	375万円	補助基準額の増による
笑顔で登校支援補助金	75万円	新規交付見込みによる(寺子屋塾事業外)
緊急雇用創出事業補助金	221万円	交付見込みによる(「おひさま」撮影地安全・環境美化対策事業)
指定寄附金	20万円	アルプス花街道事業のために
財政調整基金繰入金	7,830万2千円	財源調整
市町村振興協会交付金	△170万1千円	交付見込みによる(サマージャンボ)
旧合併特例事業債	9億9,810万円	事業費の増による(庁舎建設事業)

### 主な歳出補正

事業名	補正予算額	内容
101513 職員災害派遣事業	194万8千円	職員の被災地派遣に係る経費
101620 本庁舎建設事業	10億5,070万円	事業費の増による(用地取得、移転補償)
117160 障害者福祉総務費	54万6千円	事業の追加による(軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業)
117570 介護保険対策費	375万円	補助基準の増による(認知症グループホーム整備補助)
130010 農業生産振興費	422万1千円	前年度からの振り替えによる(農業機械購入補助)
130090 畜産振興事業	300万円	前年度からの振り替えによる(浄化槽設置補助)
134030 安曇野ブランド推進事業	195万円	緊急雇用創出事業の追加による(「おひさま」撮影地安全・環境美化対策事業)
144010 事務局費	140万円	笑顔で登校支援補助金交付見込みによる(寺子屋塾事業外)
144530 被災者支援事業	420万8千円	教員住宅へ受け入れの被災者に必要な備品等の借上げ

## 補正予算（第2号）の概要

年度後期の必要経費を積算した上で、予算の過不足が生じることが予測されるもの、事業実施に関する諸条件が整い緊急を要するもの、市民の安全確保や利便性確保のため緊急を要する施設の修繕等の補正。

補正予算額	5億3,000万円
補正前の予算額	366億100万円
補正後の予算額	371億3,100万円

### 主な歳入補正

科目	補正額	摘要
固定資産税現年課税分	8,000万円	調定額の確定による収入見込の増額
森林総合研究所負担金	767万1千円	水源林造成事業の増額による
児童扶養手当国庫負担金	543万4千円	児童扶養手当の増額による
公共土木施設災害復旧事業負担金	506万8千円	集中豪雨に伴う明科地域土砂崩れの災害復旧による
道路改良費補助金	660万円	社会資本整備総合交付金事業の事業費増額による
市町村合併推進体制整備費補助金	△1,009万1千円	交付額決定による
戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業補助金	1,250万円	戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業
介護基盤緊急整備対策事業補助金	3,335万8千円	地域密着型サービス施設整備事業の増額による
地域支え合い体制づくり事業補助金	526万円	地域支え合い体制づくり事業の新規追加による
農地利用集積事業補助金	△260万円	市町村経由で農業者に支払っていた県の補助金が、直接支払になったことによる減額
鳥獣被害防止総合対策交付金	223万2千円	事業採択になり、交付金の内示による新規計上
森林づくり推進支援金	210万8千円	事業費増による増額
団体営土地改良事業補助金	765万円	土地改良事業の増額による
ふるさと雇用再生特別基金事業補助金	△1,412万4千円	補助対象事業の減額による(安曇野ブランドトマト開発支援事業廃止による減額)
林業施設災害復旧事業補助金	999万2千円	集中豪雨に伴う穂高・明科地域林道の災害復旧による
県議会議員一般選挙委託金	△3,098万1千円	事業費確定による減額
財政調整基金繰入金	829万3千円	財源調整
公共施設整備基金繰入金	5,000万円	市道新設改良事業の増額による
旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	1,042万4千円	柏矢町会館整備補助
繰越金	8,074万2千円	前年度繰越金
コミュニティ助成事業助成金	1,940万円	一般コミュニティ助成と地域防災組織育成助成の増額による
臨時財政対策債	2億6,868万3千円	臨時財政対策債発行可能額の確定による
旧合併特例事業債	△1億3,210万円	北穂高保育園建設事業(△5,810万円)、市道新設改良事業(50万円)、都市公園整備事業(△50万円)、街路整備事業(△7,400万円)
施設整備事業債	△4億6,680万円	北穂高保育園建設事業
公共事業等債	30万円	県営かんがい排水事業(△650万円)、県営一般農道整備事業(1,130万円)、公共補助林道改良事業(90万円)、県営ほ場整備事業(△230万円)、特定交通安全事業(△240万円)、都市公園事業(△70万円)
防災対策事業債	△1,530万円	防災基盤整備事業の減による
学校教育施設整備事業債	130万円	豊科北小学校施設整備事業の借入予定額確定による

主な歳出補正

事業名	補正予算額	内 容
103520 基金積立金	6,600万円	財政調整基金積立金
104040 まちづくり推進事業	1,940万円	一般コミュニティ助成と地域防災組織育成助成の増額
113010 県議会議員選挙費	△3,097万7千円	事業費の確定による減額
117160 障害者福祉総務費	526万円	地域支え合い体制づくり補助金事業
117570 介護保険対策費	3,335万8千円	地域密着型サービス施設整備事業の増額)
117640 穂高地域福祉センター管理費	306万5千円	床暖房用ボイラー取替工事
119510 児童福祉総務費	1,630万3千円	児童扶養手当の増額
130016 畑作園芸振興事業	△1,412万4千円	安曇野ブランドトマト開発支援事業廃止による減額
130090 畜産振興事業	3,463万9千円	三郷堆肥センター改修工事
130510 林業振興事業	1,042万4千円	柏矢町会館整備補助
130530 間伐対策事業	767万1千円	水源林造成事業の増額
131510 市単土地改良事業	618万5千円	用水路改修工事外の増額
131550 県営土地改良事業	△900万円	県営事業確定に伴う負担金の減額
131590 団体営土地改良事業	4,000万円	土地改良事業の増額と戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業
131630 農道整備事業	1,250万円	県営事業確定に伴う負担金の増額
133010 商工振興事業	3,000万円	地域経済活性化住宅助成事業
135515 道路橋梁管理費	867万3千円	橋梁台帳補正業務
135520 道路橋梁維持費	2,200万円	道路等維持工事の増額
136010 市道新設改良事業	1億8,169万6千円	市道新設改良工事、設計監理費・工事請負費・用地買収費・移転補償料の増額
136060 社会資本整備総合交付金事業	2,300万円	市道新設改良事業(補助事業)、設計監理費・工事請負費・用地買収費・移転補償料の増額
140010 下水道事業	△7,683万8千円	下水道特別会計繰出金(△74,492千円)、農業集落排水特別会計繰出金(△2,346千円)の減
142020 防災無線維持管理費	412万6千円	旧町村アナログ移動系無線局撤去
147040 小学校施設整備事業	740万円	豊科南小学校遊具復旧工事外
155010 道路災害復旧事業	2,410万円	道路災害復旧に係る設計監理、工事請負費外
155514 林道施設災害復旧事業	2,450万9千円	林道災害復旧に係る設計監理、工事請負費



## 10 会計別予算の執行状況（平成23年9月末現在）

### 歳入予算執行

歳入予算の執行状況は予算比で42.6%、調定比で61.9%となった。

特定目的基金等からの繰入は、資金収支の状況や事業の進捗状況を見ながら繰入を行っている。

施設整備等に係る国庫等の交付申請や市債借入は事業完了後に行うため、上半期の収入率は低め。

（単位：千円、%）

会計名称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
一般会計	37,608,233	24,546,795	17,483,070	46.5	71.2
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,681	151,083	1,314	78.2	0.9
安曇野市国民健康保険特別会計	9,332,754	8,329,985	3,274,492	35.1	39.3
安曇野市後期高齢者医療特別会計	841,140	832,432	450,207	53.5	54.1
安曇野市介護保険特別会計	7,269,203	6,031,646	2,804,663	38.6	46.5
安曇野市下水道事業特別会計	4,448,527	1,318,372	1,489,768	33.5	113.0
安曇野市農業集落排水事業特別会計	186,037	28,657	24,522	13.2	85.6
安曇野市上川手山林財産区特別会計	3,698	1,174	1,174	31.7	100.0
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	5,292	341	341	6.4	100.0
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,142	885	885	77.5	100.0
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	865	571	571	66.0	100.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	853	567	567	66.5	100.0
安曇野市産業団地造成事業特別会計	263,519	51	51	0.0	100.0
計	59,962,944	41,242,559	25,531,625	42.6	61.9

### 歳出予算執行

歳出予算の執行状況は負担行為済比較で50.2%、支出済比で38.1%となった。

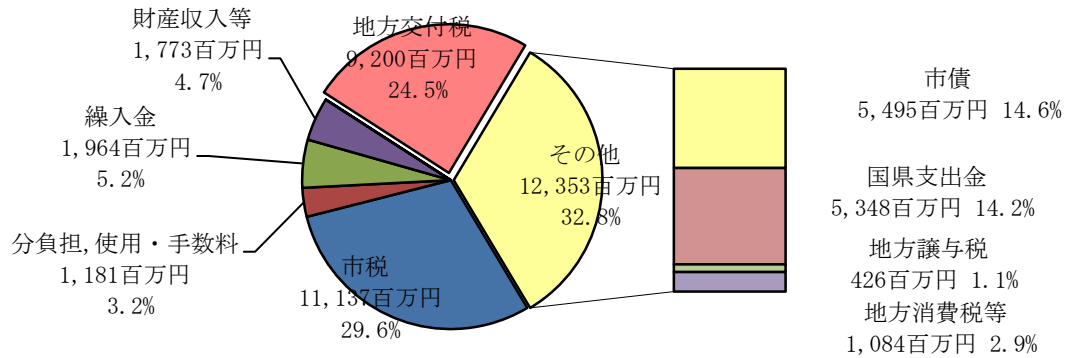
（単位：千円、%）

会計名称	予算現額	支出負担 行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為	支出済
一般会計	37,608,233	18,777,632	13,474,260	49.9	35.8
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,681	9	9	0.5	0.5
安曇野市国民健康保険特別会計	9,332,754	5,472,154	4,059,952	58.6	43.5
安曇野市後期高齢者医療特別会計	841,140	500,779	403,338	59.5	48.0
安曇野市介護保険特別会計	7,269,203	2,942,574	2,912,009	40.5	40.1
安曇野市下水道事業特別会計	4,448,527	2,304,873	1,917,214	51.8	43.1
安曇野市農業集落排水事業特別会計	186,037	109,025	93,239	58.6	50.1
安曇野市上川手山林財産区特別会計	3,698	595	95	16.1	2.6
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	5,292	156	156	2.9	2.9
安曇野市有明山林財産区特別会計	1,142	155	155	13.6	13.6
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	865	35	35	4.0	4.0
安曇野市穂高山林財産区特別会計	853	34	34	4.0	4.0
安曇野市産業団地造成事業特別会計	263,519	135	130	0.1	0.0
計	59,962,944	30,108,156	22,860,626	50.2	38.1

※予算現額には繰越予算を含む。表示単位未満は四捨五入。

# 1 1 一般会計予算の執行状況 (平成23年9月末現在)

## 歳入予算構成状況

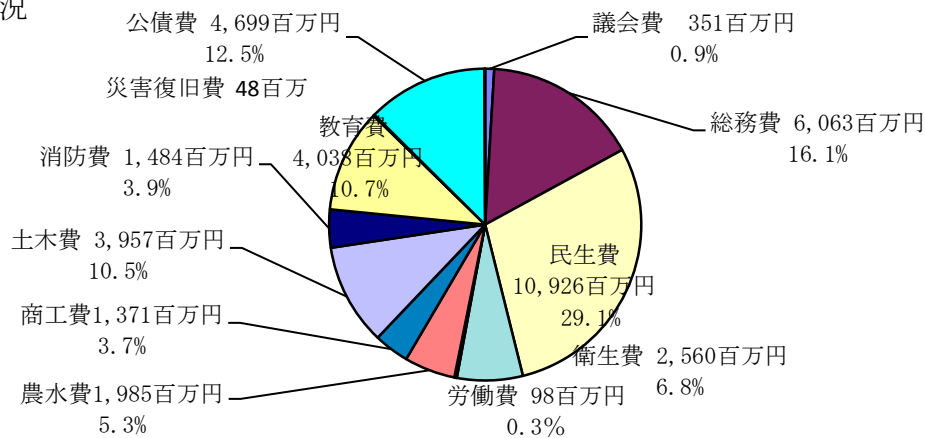


## 歳入執行状況

(単位: 千円、%)

款名称	予算現額	調定額	収入累計額	収入率	
				予算比	調定比
1 市税	11,137,013	11,765,451	6,023,242	54.1	51.2
2 地方譲与税	426,000	152,263	152,263	35.7	100.0
3 利子割交付金	21,000	16,586	16,586	79.0	100.0
4 配当割交付金	6,500	9,515	9,515	146.4	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0	0.0	0.0
6 地方消費税交付金	770,000	491,054	491,054	63.8	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	40,000	16,523	16,523	41.3	100.0
8 自動車取得税交付金	80,000	28,888	28,888	36.1	100.0
9 地方特例交付金	150,000	127,717	127,717	85.1	100.0
10 地方交付税	9,200,000	7,648,367	7,648,367	83.1	100.0
11 交通安全対策特別交付金	15,987	8,929	8,929	55.9	100.0
12 分担金及び負担金	754,134	337,338	317,117	42.1	94.0
13 使用料及び手数料	426,622	219,062	170,961	40.1	78.0
14 国庫支出金	3,567,596	2,494,667	1,707,176	47.9	68.4
15 県支出金	1,780,007	629,050	233,383	13.1	37.1
16 財産収入	99,489	69,957	57,394	57.7	82.0
17 寄附金	2,188	2,687	2,687	122.8	100.0
18 繰入金	1,963,840	1,000	1,000	0.1	100.0
19 繰越金	308,751	308,751	308,751	100.0	100.0
20 諸収入	1,363,023	218,990	161,517	11.8	73.8
21 市債	5,495,083	0	0	0.0	0.0
計	37,608,233	24,546,795	17,483,070	46.5	71.2

## 歳出予算構成状況



## 歳出執行状況

(単位: 千円、%)

款名称	予算現額	支出負担行為済額	支出累計額	執行率	
				負担行為済	支出済
1 議会費	350,822	228,183	195,483	65.0	55.7
2 総務費	6,062,658	2,989,796	1,994,248	49.3	32.9
3 民生費	10,926,580	5,082,802	4,076,428	46.5	37.3
4 衛生費	2,560,333	1,454,241	980,003	56.8	38.3
5 労働費	97,720	92,831	89,989	95.0	92.1
6 農林水産業費	1,984,649	911,027	589,267	45.9	29.7
7 商工費	1,371,094	1,141,946	1,049,068	83.3	76.5
8 土木費	3,957,102	727,534	445,605	18.4	11.3
9 消防費	1,483,602	1,320,510	616,105	89.0	41.5
10 教育費	4,037,738	2,548,209	1,204,816	63.1	29.8
11 災害復旧費	48,609	766	0	1.6	0.0
12 公債費	4,698,981	2,279,787	2,233,248	48.5	47.5
14 予備費	28,345	0	0	0.0	0.0
計	37,608,233	18,777,632	13,474,260	49.9	35.8

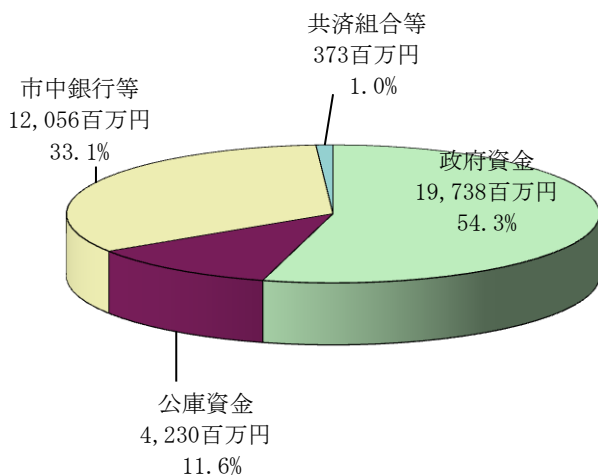
※予備費は50,000千円を当初予算で計上した。予備費充用が合計で21,655千円行われたため予算現額は28,345千円。

## 1 2 地方債残高の状況（一般会計分）

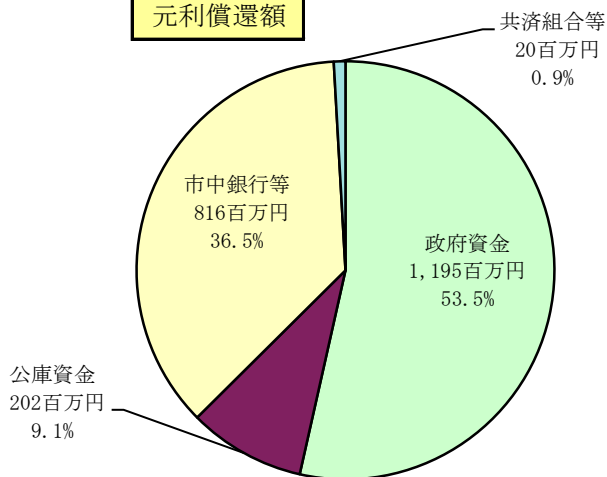
9月末の地方債残高は363億97百万円で、財政融資等の政府資金が半数以上を占めている。

9月末までの元利償還額は22億33百万円。

地方債現在高内訳



元利償還額



(単位：千円)

金融機関名	前年度末 現在高	23年度上半期				23年度9月末 現在高
		借入額	償還元金	償還利子	合計	
政府資金	19,737,960		1,040,417	154,979	1,195,396	18,697,543
資金運用部	2,625,645		251,546	30,465	282,011	2,374,099
年金還元資金	343,203		55,357	5,205	60,562	287,846
財政融資資金	13,320,546		548,492	87,160	635,652	12,772,054
簡易保険局	3,223,665		155,807	30,839	186,646	3,067,858
郵便貯金	224,901		29,215	1,310	30,525	195,686
金融公庫	4,230,412		165,033	36,501	201,534	4,065,379
公営企業金融公庫	2,519,834		123,550	26,459	150,009	2,396,284
地方公共団体金融機構	1,695,300		40,190	9,507	49,697	1,655,110
農林漁業金融公庫	15,278		1,293	535	1,828	13,985
市中銀行等	12,056,306		747,952	68,202	816,154	11,308,354
八十二銀行	3,144,398		193,676	21,558	215,234	2,950,722
長野銀行	1,669,807		146,220	7,978	154,198	1,523,587
松本信用金庫	2,930,889		139,151	13,911	153,062	2,791,738
信金中央金庫	18,090		9,045	106	9,151	9,045
長野県信用組合	298,115		50,540	2,052	52,592	247,575
あづみ農協	3,036,153		173,899	16,760	190,659	2,862,254
JA松本ハイランド	958,854		35,421	5,837	41,258	923,433
共済組合等	372,472		19,320	843	20,163	353,152
市町村職員共済組合	1,145		377	6	383	768
市町村振興協会資金	136,486		15,190	782	15,972	121,296
全国自治協会	14,654		3,753	55	3,808	10,901
長野県市町村総合事務組合	220,187					220,187
合計	36,397,150		1,972,722	260,525	2,233,247	34,424,428

※ 起債台帳作成済の地方債に係る残高、償還額を集計した現在高の状況。

### 1.3 普通交付税の算定結果

雇用対策・地域資源活用推進費の創設。

収入額では、均等割は個人・法人ともに減により減額となりましたが、法人税割は前年〇に対して、業績の回復により増収となりました。

#### 算定結果の概要

(単位：千円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	増減比較	増減率	
需 要 額	個別算定(地域振興含む)	16,044,393	16,128,452	△ 84,059	△ 0.5	
	〃 地域再生対策費	278,128	368,068	△ 89,940	△ 24.4	
	〃 雇用対策・地域資源活用推進費	284,940		284,940	皆増	
	〃 雇用対策・地域資源活用臨時特例費		444,106	△ 444,106	皆減	
	〃 包括算定	3,397,063	3,383,373	13,690	0.4	
	公債費	2,207,805	2,019,685	188,120	9.3	
	臨財債相当額	1,968,683	2,647,078	△ 678,395	△ 25.6	
	計	20,243,646	19,696,606	547,040	2.8	
錯誤措置		△ 173		△ 173	皆減	
需要額合計(ア)		20,243,473	19,696,606	546,867	2.8	
収 入 額	基準財政収入額	10,044,368	9,767,776	276,592	2.8	
	錯誤措置額	△ 4,698		△ 4,698	皆減	
	収入合計(イ)	10,039,670	9,767,776	271,894	2.8	
交付基準額(ア) - (イ)		10,203,803	9,928,830	274,973	2.8	
交 付	普通交付税(調整後)	10,202,410	9,928,830	273,580	2.8	
	普交+臨時財政対策債	12,171,093	12,575,908	△ 404,815	△ 3.2	

#### 基準財政収入額関係(主なもの)

(単位：千円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	増減比較	増減率	増減内容
市 民 税	均 等 割	347,509	356,590	△ 9,081	△ 2.5	納税義務者の減 法人の減
	所 得 割	3,266,608	3,262,929	3,679	0.1	
	法 人 税 割	325,379		325,379	皆増	業績増
資 産 税	土 地	1,372,603	1,390,059	△ 17,456	△ 1.3	宅地平均価格減
	家 屋	2,027,676	1,980,157	47,519	2.4	平均価格の増
	償 却 資 産	697,545	728,691	△ 31,146	△ 4.3	課税標準額の減
軽自動車税		165,396	161,365	4,031	2.5	乗用自家用台数の増
たばこ税		356,153	362,770	△ 6,617	△ 1.8	販売量の減
市税分の合計		8,558,869	8,242,561	316,308	3.8	

#### 基準財政需要額関係(主なもの)

(単位：千円、%)

区 分		平成23年度	平成22年度	増減比較	増減率	増減内容
個 別 算 定	都 市 計 画 費	101,043	105,855	△ 4,812	△ 4.5	単位費用の増
	下 水 道	1,692,171	1,760,881	△ 68,710	△ 3.9	単位費用の減
	そ の 他 土 木 費	331,546	353,486	△ 21,940	△ 6.2	単位費用の減
	生 活 保 護 費	585,816	505,726	80,090	15.8	人員の増
	社 会 福 祉 費	1,921,924	1,795,072	126,852	7.1	単位費用の増
	徴 税 費	265,912	310,871	△ 44,959	△ 14.5	単位費用の減
包 括	人 口	3,030,796	3,021,362	9,434	0.3	単位費用の増
	面 積	366,267	362,011	4,256	1.2	
地 域 再 生 対 策	人 口	264,310	349,914	△ 85,604	△ 24.5	単位費用の減
	面 積	13,818	18,154	△ 4,336	△ 23.9	単位費用の減

# 平成23年度安曇野市水道事業上半期の業務状況

## 1 平成23年度水道事業会計の予算について

平成23年度上半期の予算については6月に補正(第1号)、9月に補正(第2号)を行いました。

6月補正(第1号)収益的収支予算の支出では、架装式給水車購入諸費として156千円を増額し水道事業費用の総額を1,892,725千円、資本的支出は架装式給水車購入費として13,000千円増額し総額926,117千円としました。

9月補正(第2号)収益的収支予算の収入では、穂高事業の県工事等に伴う配水管等移設工事に係る受託工事収益として、1,000千円を増額し水道事業収益の総額を1,999,305千円としました。

一方、支出予算は豊科事業の取水井戸現況調査等で、13,195千円を増額し総額1,905,920千円、資本的支出は豊科・穂高・三郷・堀金事業の配水管布設替工事設計業務委託の増及び明科事業の災害復旧工事等の増により、25,432千円を増額し総額951,549千円の予算としました。

### 平成23年度水道事業会計予算の執行状況

#### (1) 収益的収支

##### ① 収入

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
営業収益	給水収益	1,848,000	0	1,848,000	929,819	50.31%
	受託工事収益	3,300	1,000	4,300	830	19.31%
	その他営業収益	138,596	0	138,596	10,405	7.51%
営業外収益	受取利息及び配当金	7,000	0	7,000	731	10.45%
	雑収益	1,406	0	1,406	1,443	102.60%
	他会計繰入金	0	0	0	0	
	補助金	0	0	0	0	
特別利益	固定資産売却収益	1	0	1	0	0.00%
	過年度損益修正益	1	0	1	0	0.00%
	その他特別利益	1	0	1	0	0.00%
合	計	1,998,305	1,000	1,999,305	943,229	47.2%

##### ② 支出

(単位:千円)

項	目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合	
営業費用	原水及び浄水費	187,029	10,843	197,872	70,596	35.68%	
	配水及び給水費	293,923	1,508	295,431	89,385	30.26%	
	受託工事費	3,300	1,000	4,300	1,403	32.62%	
	総係費	161,343	0	161,343	58,259	36.11%	
	減価償却費	908,518	0	908,518	0	0.00%	
	資産減耗費	33,100	0	33,100	0	0.00%	
	その他営業費用	30	0	30	0	0.00%	
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	239,023	0	239,023	121,086	50.66%	
	雑支出	101	0	101	0	0.00%	
	消費税及び地方消費税	70,000	0	70,000	0	0.00%	
特別損失	固定資産売却損	1	0	1	0	0.00%	
	過年度損益修正損	1,500	0	1,500	1,473	98.19%	
	その他特別損失	1	0	1	0	0.00%	
予	備	費	1,000	0	1,000	0	0.00%
合	計	1,898,869	13,351	1,912,220	342,201	17.90%	

※ 当初予算額には、繰越事業費6,300千円を含む。

## (2) 資本的収支

## ① 収入

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合
負 担 金	115,718	0	115,718	25,156	21.74%
補 助 金	9,653	0	9,653	0	0.00%
固定資産売却代金	0	0	0	0	
合 計	125,371	0	125,371	25,156	20.07%

## ② 支出

(単位:千円)

項 目	当初予算額	補正額	計	執行額	執行割合	
建設改良費	配水設備工事費	298,004	25,432	323,436	63,494	19.63%
	量水器費	1,243	0	1,243	0	0.00%
	固定資産購入費	14,566	13,000	27,566	14,222	51.59%
	改良費	447	0	447	0	0.00%
企業債償還金	639,429	0	639,429	318,138	49.75%	
合 計	953,689	38,432	992,121	395,853	39.90%	

※ 当初予算額には、繰越事業費40,572千円を含む。

## 2 平成23年度上半期の損益計算について(平成23年4月1日から9月30日まで)

平成23年度上半期における損益計算では103,347千円の純利益となりました。  
 昨年度の上半期と比較すると、利益は30,731千円減少しました。

(単位:千円)

営業収益	896,467	
営業費用	672,667	
(減価償却費については、予定額の2分の1を計上)		
営業利益		223,800
営業外収益	2,106	
営業外費用	121,086	
		▲ 118,980
経常利益		104,820
特別利益	0	
特別損失	1,473	
		▲ 1,473
上半期純利益		103,347

### 3 平成23年度水道事業会計貸借対照表

(平成23年9月30日)

#### 資 産 の 部

#### 1 固定資産

	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ 土地		500,212		
ロ 建物	952,878			
減価償却累計額	275,185	677,693		
ハ 構築物	31,681,085			
減価償却累計額	9,933,505	21,747,580		
ニ 機械及び装置	5,088,743			
減価償却累計額	2,508,646	2,580,097		
ホ 車両及び運搬具	12,164			
減価償却累計額	11,360	804		
ヘ 工具器具及び備品	33,132			
減価償却累計額	18,094	15,038		
ト 建設仮勘定		13,170		
有形固定資産合計			25,534,594	

(注) 固定資産については、年度末に計上予定である減価償却額の2分の1相当額を累計

#### (2) 無形固定資産

イ 施設利用権		44,610		
ロ 電話加入権		161		
無形固定資産合計			44,771	

#### (3) 投資

イ 投資その他資産			17	
固定資産合計				25,579,382

#### 2 流動資産

(1) 現金預金		3,215,348		
(2) 未収金		187,802		
(3) 貯蔵品		8,988		
(4) 前払金		26,699		
(5) その他流動資産		10,865		
流動資産合計				3,449,702
資産合計				29,029,084

#### 固定資産の状況

固定資産における上半期分減価償却費計上額は451,935千円であり、償却後の固定資産計上額は25,932,889千円となります。

#### 流動資産の状況

9月末現在における現金預金の保有額は3,215,348千円です。また、未収金については187,802千円なっています。

負債の部

3 固定負債				
(1) 引当金	千円	千円	千円	千円
イ 修繕引当金			91,952	
固定負債合計				91,952
4 流動負債				
(1) 未払金			4	
(2) その他流動負債			45,654	
流動負債合計				45,658
負債合計				137,610

資本の部

5 資本金				
(1) 自己資本金			5,102,205	
(2) 借入資本金				
イ 企業債		11,201,215		
借入資本金合計			11,201,215	
資本金合計				16,303,420
6 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		923,486		
ロ 工事負担金		10,167,220		
ハ その他資本剰余金		169,039		
ニ 補助金		194,204		
資本剰余金合計			11,453,949	
(2) 利益剰余金				
イ 減債積立金		130,000		
ロ 建設改良積立金		722,200		
ハ 前年度繰越利益剰余金		178,558		
ニ 中間決算純利益		103,347		
利益剰余金合計			1,134,105	
剰余金合計				12,588,054
資本合計				28,891,474
負債資本合計				29,029,084

借入金(企業債)の状況

9月は318,138千円の定期償還を行い、企業債の残高は11,201,215千円となりました。

利益剰余金の状況

前年度より繰越された利益剰余金と積立金、及び本年度の中間決算純利益を加えた利益剰余金の総額は1,134,105千円となります。